

平成 21 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 三宅 久雄

最終学歴	1975年 3月神戸大学大学院文学研究科芸術学芸術史専攻修士課程修了
取得学位	文学修士
所属学会	美術史学会、文化財保存修復学会
現在の専門分野	仏教美術史
研究課題	古代・中世における新様式形成と中国美術の受容

【研究上の特記事項】

奈良市東大寺法華堂安置仏像調査
奈良県桜井市文殊院所蔵仏像調査
奈良県大和高田市弥勒寺所蔵仏像調査
京都市知恩院三門安置仏像調査
京都市大覚寺所蔵仏像調査
京都市石像寺所蔵仏像調査
高知県大豊町豊楽寺所蔵仏像調査

【教育上の特記事項】

2005年度から破損した木造四天王立像 4 体について、美術史的、保存科学的調査を実施している。これは文化財の歴史的な位置づけにはじまり、修復完成に至るまでのすべてを実践的に体験学習することを目標としている。今年度も前年度同様、各像の作風、技法、図像の調査研究と参考作例の収集、比較検討を行った。
また2006年度から大学院生を中心として実施してきた天理市長林寺の仏像調査がほぼ終了し、今年度は報告書の作成作業を行った。

【社会的活動】

文化庁文化審議会専門委員
奈良県文化財保護審議会委員
正倉院伎楽面修理委員会委員
公開講座（8月）せいぶ市民カレッジ「玄奘三蔵と正倉院宝物」、（9月）奈良学セミナー「運慶と快慶」、（10月）産学連携プログラム「正倉院展の見所」

【学内活動】（学内職歴を含む）

学校法人奈良大学評議員
通信教育部長
人事委員会委員

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 正倉院美術館	共著	2009年11月	講談社	代表的な正倉院宝物について、最新の研究成果をわかりやすくまとめた。
(学術論文) 六波羅蜜寺地蔵菩薩像と運慶建立の地蔵十輪院	単著	2010年2月	美術史論集	六波羅蜜寺地蔵菩薩像は、運慶が亡き父康慶の菩提を弔うため、自ら建立した地蔵十輪院に安置した可能性が高いと推定した。pp.1-16
(学会発表)				
(その他)				